



選挙について調べてみよう

平成27（2015）年6月、18歳以上の方が選挙に参加することができるよう法律 公職選挙法が改正・公布され、平成28（2016）年6月に施行されました。

選挙権年齢の引き下げにより、18歳以上の方は選挙に参加できるようになっています。

実際に選挙権を持つ前に、選挙について図書館の資料とインターネットを使って調べてみましょう。



1. 調べるためのキーワードを集めてみよう。

選挙、選挙権、選挙制度、選挙権年齢、公職選挙法、政治、国会、衆議院、参議院、議員、国会議員、国政選挙、地方自治、地方選挙、県議会、市議会など

2. 集めたキーワードについて本で調べてみよう。

（1）キーワードについて調べてみよう

『[総合百科事典ポプラディア](#)』ポプラ社 2011（031/R/109）

（この本は参考図書です。みんなが調べるための辞書・事典なので貸出はできません。）
各キーワードの言葉の意味をくわしく知ることができます。

『[高校生のための選挙入門](#)』斎藤 一久／編著 三省堂 2016（314/8/148）

選挙に関する具体的な事例をくわしく掘り下げ、高校生向けに解説します。

『[中高生からの選挙入門](#)』谷 隆一／著 ペリかん社 2017（314/8/156）

地方選挙の実例をもとに、選挙の大切さや選挙との向き合い方を中高生にもわかりやすく解説します。

（2）もっとくわしく調べてみよう。

『[有権者って誰?](#)』藪野 祐三／著 岩波書店 2020（311/7/133）

若い世代に向けて、選挙のしくみや意義について、わかりやすく解説しています。

『[18歳から考える日本の政治](#)』第3版 五十嵐 仁／著 法律文化社 2021（312/1/786）

選挙、戦後政治史、政治のしくみなどについてくわしく説明している本です。

『超わかりやすく政治について教えてください』 浜田 龍太郎／監修

総合法令出版 2021 (310//8)

選挙に行くと何が変わるの？ なんで「税金」ってこんなに取られるの？ そんな政治についての疑問を、対話式でわかりやすく解説しています。

『13歳からの図解でやさしい国会』 清水 雅博／監修

メイツユニバーサルコンテンツ 2022 (314/1/47)

国会、内閣、選挙のしくみだけでなく、裁判所の役割と国会との関係、政党の役割など政治全体について解説しています。また、海外の例も紹介されています。

3. インターネットで調べてみよう。

(1) 政府関係サイト

「総務省公式サイト」選挙について

(http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/)

「選挙制度を知ろう！」など、選挙について説明しています。



「政府インターネットテレビ」

(<https://nettv.gov-online.go.jp/>)

総理大臣や内閣の動き、政府の重要政策を動画で紹介しています。



「衆議院公式サイト」 (<http://www.shugiin.go.jp/>)

国会の動きを衆議院から知ることができます。



「参議院公式サイト」 (<http://www.sangiin.go.jp/>)

国会の動きを参議院から知ることができます。「キッズページ」へのリンクもめりまぐ。



(2) そのほかのサイト

「未成年模擬選挙」 (<http://www.mogisenkyo.com/>)

全国の未成年による模擬選挙について知ることができます。



「NHK解説委員室ホームページ」 (<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu/>)

ニュースの背景や意味を専門的視点から分かりやすく伝えます。



<調べる時の注意事項>



- ① 本に書いてあることも、インターネットの情報も正確なものとは限りません。必ず、複数の本、ウェブサイトなどで確認しましょう。
- ② 自分が調べた本は、そのタイトルや出版社、出版年を、サイトはURL、見た日などを必ず記録しておきましょう。
- ③ 福岡県立図書館には、調べもの用にインターネット情報を検索できるパソコンがあります。使用する時はカウンターでお尋ねください。